



神内っ子

笠岡市立神内小学校 学校だより

令和3年6月16日 No.7

【笠岡東中学校区小中一貫教育 教育目標】

- 郷土を愛し、夢の実現に向けて高め合い、たくましく生きる児童・生徒の育成
- ・進んで学ぶ子
- ・思いやりのある子
- ・元気な子
- ・ふるさと大好き神内っ子



小学校の学習は本当に大切です

6年生の算数の時間に、直径から円周を求める計算をし、『直径を x 、円周を y と表すと、 $3.14 \times x = y$ で表すことができる』ということを学習していました。中学校では、文字式→一次方程式→1次関数→連立方程式→2次関数と学習していくのですが、中学校の数学のまさに基礎を学習している場に立ち合い、その重みに震えがきました。と言うのも、中学校で、数量関係を式で表すところでつまずく生徒が多いからです。正しく計算する力も必要です。変数を x 、 y といった抽象化した記号で表すことや、式に値を代入するという意味を小学校でしっかり理解して、中学校での学習につなげていってほしいと思います。



6年生

先日、5年生の算数の時間に、小数で割る計算をしていました。小数で割る計算は、中学校の理科の圧力や密度や電気抵抗などの学習で出てきます。考え方は理解できても、計算力がないためにできないということにならないように、しっかり身に付けてほしいと思いました。

今学習していることは、これからの学習に繋がっています。分からないところは、分かるようにしないと分かるようにはならないですし、進級や進学したからといって、分からないことが分かるようにはなりません。特に、算数や数学は積み重ねの教科です。中学校、高校と、小学校卒業から3年間、6年間、分からないことがどんどん蓄積していくのは大変つらいことです。その先の進路や生き方にも大きく影響してきます。小学校の学習は本当に大切です。

「自主学習」に取り組みます

やる気スイッチ ON!

分かることがどんどん増えて分かる楽しさが分かり、自分で学習を進めていく力をつける、まさに主体的に学習に取り組む態度を育てるという観点から、今年度は学校として「自主学習」に力を入れて取り組みます。すでに、自主学習を進めてきた学年もありますが、『家庭学習=宿題+「自主学習」』とし、『10分×学年』を目標に、やる気スイッチをONにして学習を進めていってほしいと思います。そして、分かるということが自分に自信をもつ「自己肯定感」に繋がるということもねらっています。ご家庭のご協力もよろしくお願いします。詳しくは、「神内小学校新家庭学習の手引き」をご覧ください。

1年生もノート型パソコンを使って学習を始めました

1年生はChromebookではなく、ノート型パソコンを使って学習をします。この日は、電源を入れ、IDとパスワードを入力し、その後シャットダウンをするという基礎的な操作を学習しました。各自で繰り返し何回もやってみました。「もう4回できた。」「僕は5回やった。」と言いながら、意欲的に取り組んでいました。これからどんな学習に活用していくのか、子どもたちは興味津々です。



1年生

*****ステキ・ステキ*****

先月、下学年の児童が体育館で運動会のダンスの練習をしていた時の話です。休憩時間に何人かの女子がトイレに行っていました。集合時間になったので、ふとトイレの方を見ると、3年生の女子が、1、2年生の児童たちが体育館に出てくるまでずっとトイレの扉を開けて持っていました。小さなことですが、上級生としての優しい振る舞いがとってもステキでした。
